

横浜PPPプラットフォーム 令和8年3月 PPP勉強会

# 提案書作成のポイント

2026 年 3 月 3 日

ベックス株式会社



© 2026 BEX.Co.,Ltd All rights reserved.

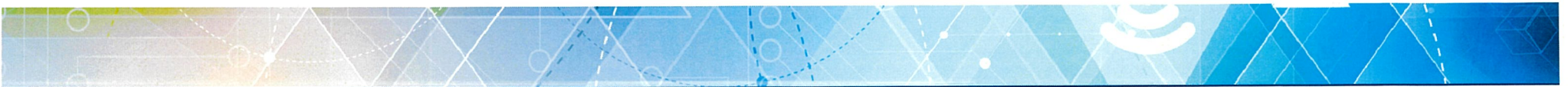
<配布用>



## 【はじめに】ベックス(株)について

- I. 最近の入札状況からのトピックス
- II. 事業提案書の作成プロセス
- III. 高評価の事業提案書の作成に向けて
- IV. 高評価のヒアリングやプレゼンに向けて





# 【はじめに】 ベックス(株)について



# 1. ベックスの業務内容

「提案力」と「表現力」で夢と感動のある街をプロデュースする。

## 設 立

2003年10月16日

## 業務内容

～プロポーザルの作成及びコンサルティング～

1. プロジェクトマネジメント : 各種提案書やプレゼン資料等のプロポーザル作成支援
2. ビジュアルデザイン : グラフィック・3DCGパース・WEB・動画等の制作
3. 公共政策支援 : 公共政策企画立案支援、公共事業の各種調査・分析
4. コンサルティング : PPP/PFI事業の参画から管理運営までのトータルサポート

## 取組分野

1. 公共施設等の整備事業 : スポーツ・文化、公園、庁舎、図書館、学校 等
2. 都市再開発事業 : 大型複合施設、商業施設、街づくり 等
3. 再生可能エネルギー事業 : 洋上風力発電、小水力発電、下水汚泥資源化 等
4. インフラ整備事業 : 上下水道施設、ごみ焼却施設、空港、道路、橋 等

## 強 み

1. 「提案力」X「表現力」のシナジー創出
2. 60名以上の様々な分野のエンジニア、デザイナー等のクリエイティブ集団
3. 多種多様な事業や施設に関する豊富な実績と知識

## トピックス

1. 国土交通省「PPP協定」（個別相談及びセミナータイプ）のパートナー
2. 内閣府PPP/PFI民間実務専門家に選定
3. 横浜市指定管理者第三者評価機関に認定
4. 一級建築士事務所に登録
5. プライバシーマークを取得



## 2. ベックスの実績

### 累積1,800件超の案件に取り組み、50%以上の案件を成功に導く

#### 施設・事業別実績 [2004～2025.12月現在]

※1 病院施設内における売店設置のプロポーザルを含む

区分	病院	スポーツ	教育・文化	環境衛生	行政施設	都市 再開発	インフラ 整備	再生可能 エネルギー	その他	合計
実施件数	146※1	160	234	502	94	56	108	68	441	<b>1809件</b>

#### 事業形態別実績 [2004～2025.12月現在]

※2 辞退・中止等（248件）は除く

区分	PFI事業	指定管理者 制度	総合評価 落札方式	市場化テスト	一般プロポー ザル方式	合計
実施件数	203	280	765	6	307	1561※2
落札（選定）	110	152	418	5	146	831
落札（選定）率	54.2%	54.3%	54.6%	83.3%	47.6%	<b>53.2%</b>

#### 公共政策支援業務実績 ※3 [2021～2025.12月現在]

※3 再委託を含む

区分	基本構想 基本計画	利活用調査	アドバイザー 伴走支援	PPP導入支援 可能性調査	公共施設 マネジメント	基礎調査等	合計
実施件数	8	4	3	2	2	11	<b>30件</b>



### 3. ベックスの会社概要

【会社名】 ベックス株式会社

【所在地】

東京本社：東京都千代田区神田多町2-2 神田21ビル3&6階

TEL：03-5298-0121(代)

大阪支店：大阪府大阪市中央区本町4-5-18本町 YSビル2階

TEL：06-6575-7911(代)

【FAX】 03-5298-0123

【URL】 <http://www.bex-corp.jp/>

【資本金】 1,000万円

【設立日】 2003年10月16日

【従業員】 約60名

【売上高】 約 6 億円（2025年6月末）

【取引銀行】 三菱UFJ銀行、三井住友銀行、武蔵野銀行、  
日本政策金融公庫、商工中金 等

【業務内容】

#### 1. プロジェクトマネジメント ～取り纏める～

各種提案書やプレゼン資料等のプロポーザル作成支援

#### 2. ビジュアルデザイン ～魅せる～

グラフィック・3DCGパース・WEB・動画等の制作

#### 3. 公共政策支援 ～支える～

公共政策企画立案支援、公共事業の各種調査・分析

#### 4. コンサルティング ～解決する～

PPP/PFI事業の参画から管理運営までのトータルサポート

【主な取引先】 大手商社、広告代理店、不動産会社、リース会社、ゼネコン、  
設計事務所、建設コンサルタント、エンジニアリング会社、  
プラント会社、電機・機械設備メーカー、メンテナンス会社、  
造園会社、都市開発会社、スポーツ・文化施設等各種運営会社、  
旅行会社、社会福祉法人 など300社以上

【加入団体】 東京商工会議所法人会員、神田法人会、小石川法人会、  
日本PFI・PPP協会、日本体育・スポーツ経営学会、  
日本スポーツマネジメント学会、東京神田ロータリークラブ

【代表者略歴】 岡崎 明晃（おかざき あきみつ）

1975年早稲田大学理工学部卒

三菱化工機、東燃化学でプラントエンジニア、新規事業企画、  
開発営業などを経験。

早稲田大学ビジネススクールにてベンチャー起業理論コース  
を習得。マネジメントからエンジニアリング、メンテナンスに至る  
まで幅広い知識とノウハウを活かして、ベックスを03年に創設。  
中野サンプラザの民営化では、地元企業をまとめ、事業計画  
書作成とコンサルティング業務を実施して成功に導き、PPP  
（公民パートナーシップ）の先駆的役割を果たす。

内閣府PPP/PFI民間実務専門家に認定

著書：『事業提案書の作り方』（2018 日刊工業新聞社）



# I. 最近の入札状況からのトピックス



## ■ 社会的動向とその影響

- ◎原材料費や人件費の高騰 → 採算性の悪化
- ◎エネルギー価格の高騰 → 光熱水費の増大
- ◎少子高齢化や労働環境の変化 → 人材不足
- ◎震災や風水害の発生 → 避難拠点としての使用と施設修繕費の増大
- ◎自治体の財政悪化 → 住民サービスの向上よりもコスト重視の傾向
- ◎新型コロナやインフルエンザの流行 → 施設利用者の減少

### ■ PPP-PFI事業

【現状】 数百億円規模の大型案件は少なく、地域密着型の数十億円規模の案件が多い

【課題】 地元企業活用による地域密着型の事業展開

### ■ コンセッション方式

【現状】 空港関連は一段落し、インフラや公共施設等の運営管理車体案件が増える

【課題】 事業開始後の採算性確保や事業リスクの回避

### ■ 総合評価落札方式

【現状】 各社レベルアップして競争が激化

【課題】 提案内容のレベルアップはもとより、表現技量の高さで差がつく



### 3. 民間事業者と共に地域課題を解決する官民連携が必要

#### PPP/PFI推進アクションプラン 令和7年改定について

- 地方創生2.0が実現する前提として、持続可能で活力ある地域を構築していくため、**公共施設・インフラが適切に整備・維持・管理されることが必要。**
- 公共施設・インフラの整備・維持・管理を公共だけで行うことは地域によっては困難となりつつあり、**官民連携が必要。**
- このため、**地方公共団体や民間事業者が抱えるPPP/PFIの課題を特定し、その課題の解消に資する取組を行うに当たり、以下を柱とし、アクションプランを改定。**

##### <主な改定事項>

#### 1. 地方公共団体への支援の強化

- ・ PFI推進機構による伴走支援の強化
- ・ PFI事業の検討開始から事業契約までの期間短縮化・負担軽減
- ・ 分野横断型・広域型PPP/PFIの検討要請
- ・ 地域プラットフォーム未設置道県の解消と取組の底上げ

#### 2. 民間事業者を取り巻く事業環境の改善

- ・ 民間事業者の創意工夫を発揮しやすくする環境整備
- ・ PFI推進機構による地域金融機関へのノウハウ提供
- ・ 物価上昇への継続的・的確な対応

#### 3. 地域課題の解決に資する官民連携の推進

- ・ スモールコンセッションの推進
- ・ LABVの普及啓発

※ LABV(ラボ)とは地域資産に官民連携して投資・事業を行うスキーム

#### 4. フェーズフリーの視点を取り入れた官民連携の推進

- ・ フェーズフリーの視点を取り入れた公共施設等の事例を収集し、地方公共団体や民間事業者へ横展開
- ・ 平時を中心とした地方公共団体所有のキッチンカーの活用可能性の研究

※ フェーズフリーとは平常時・非常時を問わず利用できるという防災的考え方

#### 5. 令和7年改定における各分野の主な取組

出典：国土交通省HP「PPP/PFI推進アクションプラン（令和7年改定版）概要」より



## 4. 令和7年改定における各分野の主な取組

### 5. 令和7年改定における各分野の主な取組

○令和7年アクションプラン改定における、重点分野や、それ以外の分野の主な取組は以下のとおり。

分野		令和7年度の主な取組
重点分野	水道・下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 4月に公表した「下水道分野におけるウォーターPPPガイドライン（第2.0版）」を地方公共団体に周知。</li> <li>✓ PFI推進機構・内閣府・国土交通省が連携し、ウォーターPPPを検討している地方公共団体への支援を実施。</li> </ul>
	道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 全国14の直轄駐車場の維持管理・運営事業について、コンセッション事業で実施予定であり、令和7年度は事業の具体化に向けた検討を実施。</li> </ul>
	スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ スポーツ施設の案件形成の推進のため、具体的な構想・計画の策定やアドバイザー経費に対する支援等を行う。</li> </ul>
	国営公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ モデルとなる公園（国営備北丘陵公園・国営讃岐まんのう公園）において、サウンディング調査や、専門家からなる検討会での議論を踏まえて、令和8年度の事業者公募に向けた準備・検討を実施。また、他公園における導入についても検討。</li> </ul>
それ以外の分野	ハイブリッドダム	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 発電施設の新增設について、湯西川ダム・尾原ダム、野村ダムの3ダムで、令和7年度中に事業者を特定予定。</li> </ul>
	国立公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 先端モデル事業として選定された4公園である、十和田八幡平国立公園・中部山岳国立公園・大山隠岐国立公園・やんばる国立公園にて、具体的スキームの検討を行うとともに、他公園への水平展開を検討。</li> </ul>
	民間船舶（防衛省）	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 民間船舶の運航・管理事業について、2期事業にて、船舶数の拡充（2隻→6隻）を予定。</li> </ul>
	火葬場	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地方公共団体に対するセミナーの実施や、火葬場の整備・運営についての事例集の周知。</li> </ul>

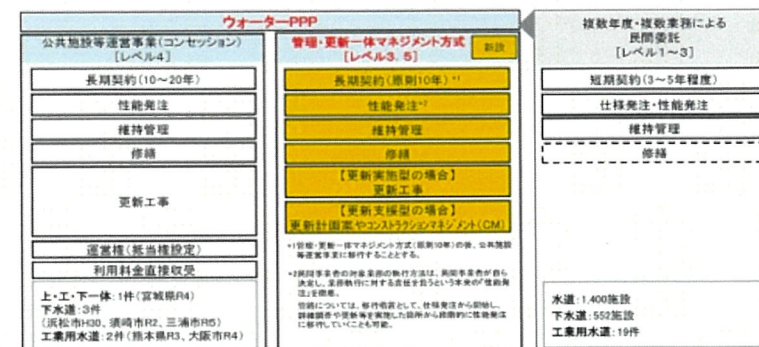
出典：国土交通省HP「PPP/PFI推進アクションプラン（令和7年改定版）概要」より



## 5. PPP-PFI事業の動向

### ■ ウォーターPPP

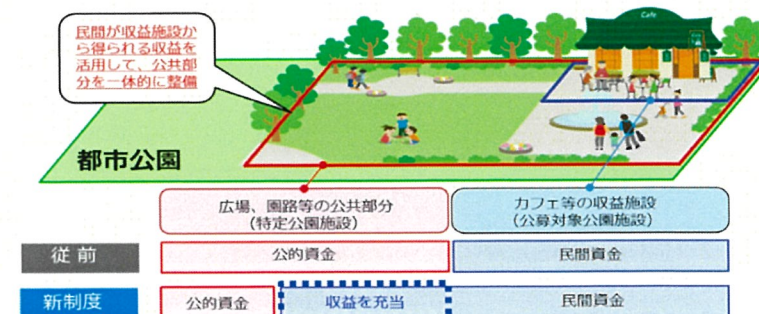
- ・水道、工業用水道、下水道について、コンセッションに段階的に移行するための官民連携方式
- ・長期契約で管理と更新を一体的にマネジメント方式する方式（管理・更新一体マネジメント方式：レベル3.5）



出典：内閣府「PPP/PFI推進アクションプラン」より

### ■ Park-PFI（公募設置管理制度）

- ・公園に施設を設置して運営する民間事業者を公募により選定する制度
- ・公園に飲食店や売店等を設置して収益を活用し、公園を一体的に整備して利便性向上と管理経費の軽減を行う



出典：国交省「Park-PFI活用ガイドライン」より

### ■ スモールコンセッション

- ・コンセッションとは、国や自治体が所有する不動産を民間企業が運営権を得て事業展開を行う手法
- ・廃校や空き古民家など地方公共団体が所有する身近な遊休不動産の活用
- ・事業規模が10億円未満程度で、エリア価値の向上につなげる

### ■ 6条提案

- ・PFI法第6条に基づく民間提案制度
- ・国や自治体など公共施設の管理者に対し、民間事業者が具体的な施設を指定してPFI事業を提案する
- ・提案を受ける管理者側の体制の整備と民間事業者側へのインセンティブが課題



## 6. 最近の入札結果からの傾向

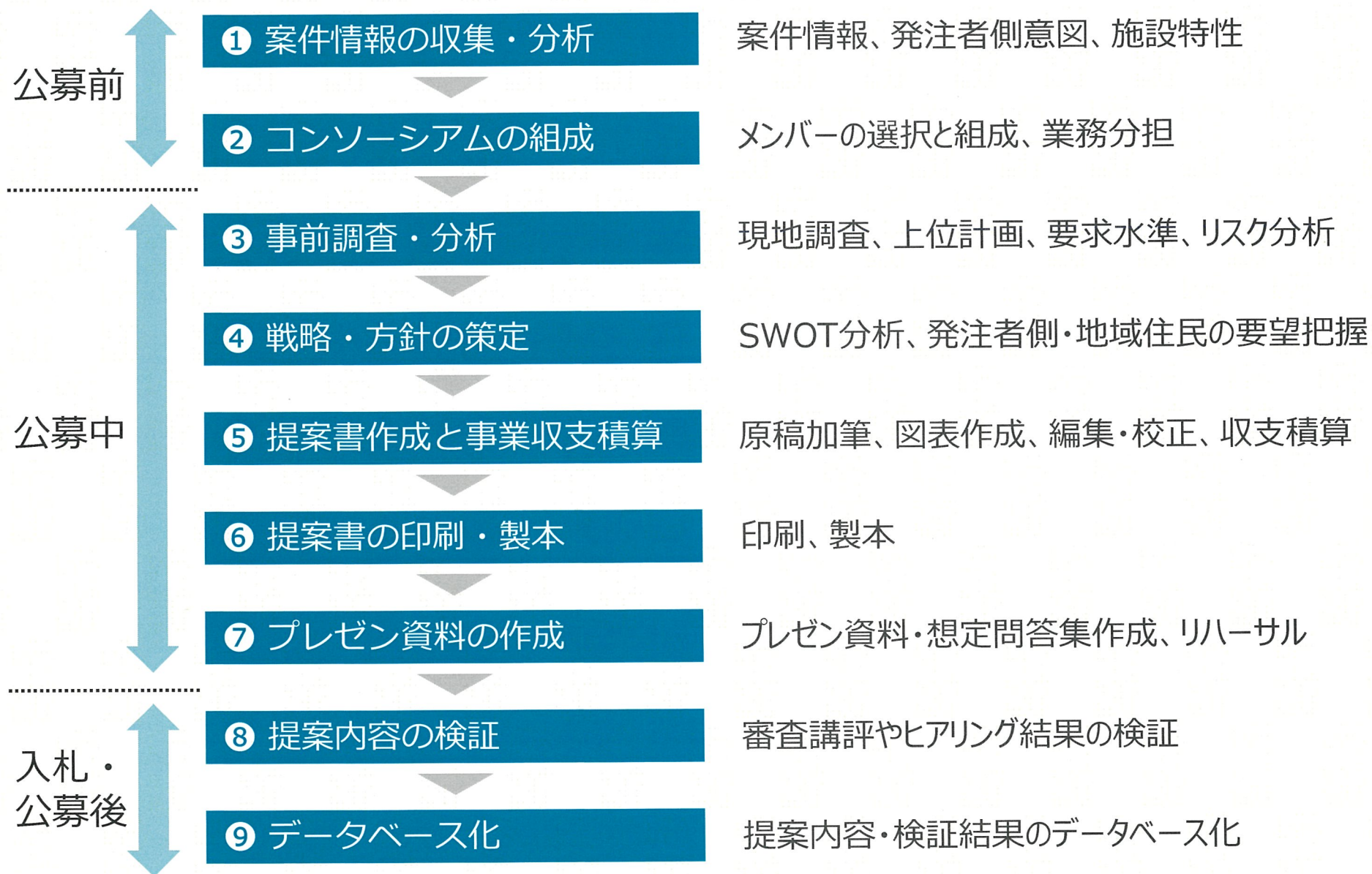
- ◎事業の目的や特性を十分理解する
- ◎事業者になが期待されているのかを理解する
- ◎地域の歴史・文化や特性を踏まえて提案に反映させる
- ◎内容をわかりやすくする表現技量の優劣が点差につながる
- ◎冒頭部分数ページがダメだと評価も下がる
- ◎提案内容についてはどのような効果をもたらすかが重視される
- ◎価格点で負けていても提案内容の評価点で勝つことがある
- ◎地域密着型コンソーシアムや地域貢献策が重視される
- ◎プレゼンの出来で審査員の印象評価が変わることがある





## Ⅱ．事業提案書の作成プロセス

# 1. 事業参画のプロセス





## 2. 案件情報の取得

### ■ 弊社ホームページの活用

ベックス株式会社

HOME 企業情報 アクセス ソリューション・サービス 実績紹介 案件情報 採用情報 お問い合わせ

「提案力」と「表現力」で夢と感動のある街をプロデュースする。  
Business & Engineering for a Visionary City.

NEWS お知らせ

BUSINESSX ENGINEERING

2025.10.23  
ブルの実績件数を更新しま

More >

PPP/PFI 情報

2025.10.21  
PPP-PFI 情報を更新しまし

More >

セミナー情報  
General Information

2025.10.10  
<参加受付中>【11月28日(金)開催】セミナー「案内」令和7年「

More >

PPP/PFI 情報

2025.10.01  
<参加受付中>【愛中市】愛中市道の駅民衆活力導入可能性調査にか

More >

SOLUTION SERVICE  
ソリューション・サービス

公共施設等の建設・運営に係る企画提案書/コンサルティング/デザイン&プロモーション全般の企画制作

提案書作成サポート  
PROPOSAL

デザインワークス  
DESIGN WORKS

ベックス株式会社

HOME 企業情報 アクセス ソリューション・サービス 実績紹介 案件情報 採用情報 お問い合わせ

HOME - 案件情報

PPP/PFI INFORMATION  
案件情報

案件情報のカテゴリで絞り込む

すべて PPP/PFI アドバイザリ サウンディング

可能性調査 実施方針 指定管理者制度

2025.10.21 指定管理者制度 みどりの村の指定管理者の募集

2025.10.21 PPP/PFI 伊丹市 演劇ホール跡地活用事業公募型プロポーザルの実施について

2025.10.21 PPP/PFI 中央区役所周辺の公共施設再編事業における実施方針及び要求水準書(案)

2025.10.21 指定管理者制度 古平町B&G海洋センターの指定管理者

2025.10.21 指定管理者制度 大洗町健康福祉センター(ゆっくら健康館)の指定管理者

2025.10.21 指定管理者制度 「静岡市清水港船宿記念館」の指定管理者の募集

2025.10.21 指定管理者制度 神山町の公の施設の指定管理者を再募集(神山町農村環境改善センターなど3件)

2025.10.21 アドバイザリ 令和7年度 菊田町公共下水道施設等に係る官民連携手法の導入アドバイザー業務

2025.10.21 サウンディング 北海道公立大学法人札幌医科大学旧看護師宿舍等3敷地の利活用に関するサウンディング型市場調査

2025.10.21 サウンディング 新潟市スポーツ施設再編に関するサウンディング型市場調査

2025.10.21 サウンディング 塩尻市広丘地区産業用地開発予定地におけるサウンディング型市場調査

2025.10.21 サウンディング 都城市山之口シルバーヤングふれあいの里の民間活用等に係るサウンディング型市場調査(民間提案)

2025.10.20 指定管理者制度 みどりの村の指定管理者の募集

2025.10.17 指定管理者制度 川西市市民活動センター・川西市男女共同参画センターの指定管理者の募集

2025.10.17 PPP/PFI 伊丹市 演劇ホール跡地活用事業公募型プロポーザルの実施について

### 3. 事業参画に向けた戦略的方針

- ① 社内体制づくりと公募前からの周到な準備
- ② 自らの会社やグループの強みの発揮
- ③ 読みやすくわかりやすい提案書の作成
- ④ 発注者側の意図を十分理解した提案内容の検討
- ⑤ 作業効率化に向けた標準化・マニュアル化と綿密なスケジュール管理



## 4. 社内体制づくり

- ① 対策部署の設置（過去案件や傾向の分析、データベース作成）
- ② プロジェクト推進のためのストロングマネージャーの配置
- ③ 営業活動の強化による案件情報の取得と周知
- ④ 提案書作成やプレゼンテーション技術等の表現技術の向上
- ⑤ 当社のような社外アドバイザー・コンサルタントの活用

## 5. ストロングマネージャーとは

- ◎プロジェクトマネジメント能力（リーダーシップ、先見性、戦略性 等）
- ◎コミュニケーション能力（理解、受容、共感、常識、マナー 等）
- ◎幅広い知識（経営、マネジメント、建築・土木・設備、メンテナンス、公共政策 等）
- ◎文章表現能力（文章表現、校正方法 等）
- ◎デザイン能力（建築図面、コンセプト図、その他図表 等）
- ◎ITスキル（パソコン、各種ソフト、システム 等）
- ◎実務経験（事業企画・立上げ、プロジェクト推進、マネジメント 等）

**さらに人から信頼され人を動かせる人間性が大切**

「やってみせ、言ってみせ、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」

～旧日本海軍元帥 山本五十六の言葉より～



## 6. 自らのグループの強みや弱みの分析

### 内部環境（自社）と外部環境（自治体、競合）における見極め





## 7. コンソーシアムの組成

### ■ 最適・最強なメンバーを揃える

#### コンソーシアム構成企業の例

設計会社

施工会社

設備会社

維持管理会社

専門運営会社

金融機関

アドバイザー

その他

#### 構成企業に求められる要素

経営安定性

実績

専門的ノウハウ

地元企業

#### 地域ネットワーク

商店街

教育機関

地域団体・企業

その他



## 8. 地域密着型PFI事業案件別の主な参画メンバー

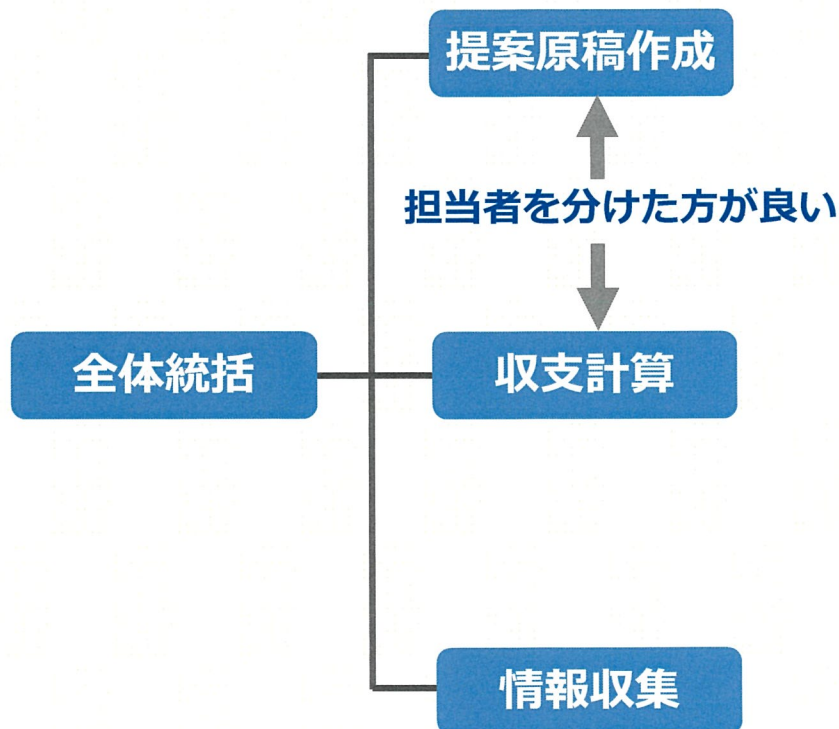
業務内容	担当会社等	主な事業案件				
		公営住宅	学校空調	庁舎	スポーツ施設	給食センター
建 築	設計会社	◎	◎	◎	◎	◎
	施工会社	◎	△	◎	◎	◎
設 備	機械設備会社	○	◎	○	○	◎
	電気設備会社	○	○	○	○	○
維持管理	維持管理会社	○	○	◎	◎	○
運 営	専門運営会社			○	◎	◎
金融機関	銀行	○	○	○	○	○
	リース会社	△	○	△	△	○
アドバイザー	公認会計士	△	△	△	△	△
	弁護士	△	△	△	△	△
	コンサルタント	△	△	△	△	△

◎：メイン ○：サブ △：必要に応じて

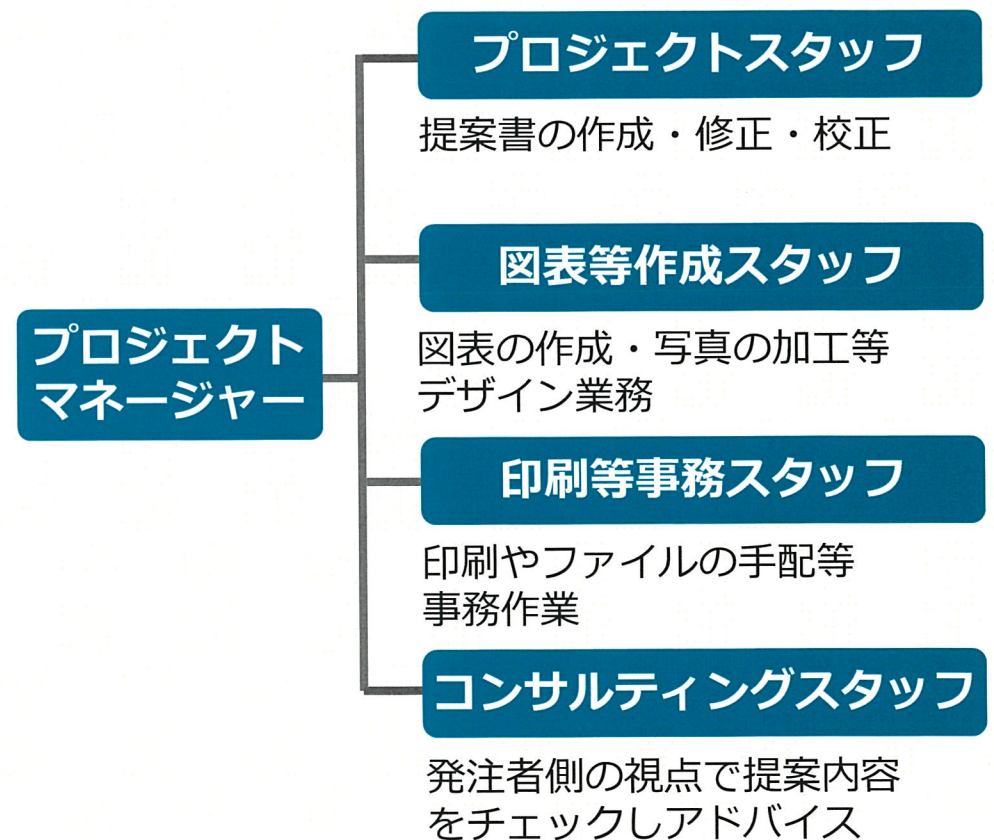
## 9. 最適なプロジェクトチームの組成

### プロジェクトの成功にはストロングマネージャーの存在が重要

#### クライアント側プロジェクトチーム






#### 当社側プロジェクトチーム





# 10. 事業提案書作成の進め方

## ■ 4つのフェーズ（段階）でとらえる

	第1フェーズ 作成準備	第2フェーズ ドラフト作成	第3フェーズ 編集・校正	第4フェーズ 仕上げ
 提案書	<ul style="list-style-type: none"> <li>様式集の作成</li> <li>提案書作成方針の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次原稿の作成</li> <li>提案内容の洗い出し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2次原稿の作成</li> <li>提案内容の分析・検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終提案書の作成</li> <li>集中作成</li> </ul>
 作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募資料の読込み</li> <li>要求水準書の精査</li> <li>現地調査</li> <li>コンセプトの明確化</li> <li>加点項目の分析・検討</li> <li>モックに沿ったプレスト</li> <li>様式集フォームの作成</li> <li>※ 見積資料の作成・手配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次原稿の作成</li> <li>様式集への入れ込み</li> <li>1次図表等の作成</li> <li>挿入写真の収集</li> <li>1次原稿の編集・校正</li> <li>1次原稿の読み合せ</li> <li>※ 事業収支の集約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案書の貼り出し</li> <li>提案内容の分析・検討</li> <li>2次原稿の作成</li> <li>2次図表等の作成</li> <li>2次原稿の編集・校正</li> <li>2次原稿の読み合せ</li> <li>印刷準備</li> <li>※ 事業収支の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案書の読み合せ</li> <li>提案内容の精査</li> <li>要求水準との対比・検証</li> <li>最終提案書の編集・校正</li> <li>印刷手配・落丁チェック</li> <li>提案書の差し替え</li> <li>※ 事業収支の完成・承認</li> </ul>
 関連書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュール表</li> <li>業務分担表</li> <li>提案書フォーム</li> <li>モック（提案骨子）</li> <li>禁則（用語）集</li> <li>枚数確認表</li> <li>ファイル管理表</li> <li>※ 募集要項・上位計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の類似案件資料</li> <li>1次原稿資料</li> <li>1次図表・写真</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>融資確約書</li> <li>入札前協定書</li> <li>株主間協定書</li> <li>関心表明書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札申請書</li> <li>事業提案書</li> <li>設計図面類</li> <li>事業収支計画書</li> <li>添付資料</li> <li>電子データ</li> <li>ファイル・仕切り・ラベル等</li> </ul>







## 12. 提案骨子（モック）による提案内容の整理

### ■ モック作成のメリット

- 加点ポイントの整理（どこで強みや優位性を発揮して点数を稼ぐのか）
- 審査項目ごとに提案内容やキーワード
- 様式集に直接に思いつきで記入を始めると、全体が見えなくミスが多い
- キーワードや要求水準漏れ、内容のダブリ、移動作業の繰り返しなどの防止

様式番号	様式タイトル	枚数	大項目	中項目	審査のポイント	提案内容・キーワード
	<事業計画>					
1-1	資金調達					
1-2	リスク管理					
1-3	地域経済への貢献					
1-4	事業実施体制					
	<設計・建設>					
2-1	設計・建設方針					
2-2	配置計画及び動線計画					
2-3	外観デザイン、外構計画					
2-4	屋内計画					
2-5	環境への配慮					
	<維持管理>					
3-1	維持管理方針					
3-2	修繕計画					
3-3	清掃業務					
3-4	設備保守業務					
3-5	維持管理のモニタリング					
	<運営>					
4-1	運営方針					
4-2	人員配置					
4-3	運営のモニタリング					

# 13. スケジュール表の作成

## ■ 早期に始める～提案の熟度は紙面に現れる

- 提出 1 週間前には完成し、しっかりした提案書の提出が求められる
- 第三者的視点での評価を受けることもプラスになる
- ぎりぎりまで慌てて作成した提案書は、辻褄が合わないなど分かってしまう
- 特に最初の提案部分が検討できていないと分かると、全体の評価が下がる

## ■ 集中作成時期から逆算してとらえる

- プロジェクトルームや会議室等での集中作成時期を明記
- 印刷ボリュームを考慮してスケジュールをつくる
- 土・日・祝は予備日として設定

項 目	作業担当		1月														2月																			
	(○は主、△は従)		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	●●	ベックス	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
全 体																																				
・ ミーティング	○	○		◆							◆	◆						◆		◆	◆															
・ スケジュール管理	○	○																																		
・ 申請書類収集・作成	○	○																																		
・ 技術提案書提出/受付	○	○																																		
・ プレゼン	○	○																																		
コンセプト・方針																																				
・ 管理運営コンセプト整理	○	○																																		
・ 加点項目検討・採否	○	○																																		
・																																				
事業計画書作成																																				
・ 章立て・骨子	△	○																																		
・ 具体的内容の記述	○	○																																		
・ 図表の整理・収集	○	○																																		
・ ロジック整理	△	○																																		
・ 校正/体裁		○																																		
・ 集中作成時期	○	○																																		
・ 読み合わせ	○	○																																		
・ 印刷	△	○																																		
・ 落丁チェック	○	○																																		
・																																				

集中作成時期

集中作成時期



# 14. 各種ツールの作成

## ■ 統一用語集（禁則集）

禁則集 (Ver.●)

2017.●●作成

・公表用の文書や言い回しにも意味合いがあるため、お持ち合わせの上、使用断言を決定します。  
※赤字は公共関係用語

○ (使用断言)	× (使用しない断言)
私たち	わたしたち、私共、彼等、当グループ、本グループ
従業員	職員、従業員、スタッフ、作業員
本事業	当事業、当該事業、この事業、当該事業
関係責任者	関係責任者
本施設	当該施設、当該施設、この施設、当センター
子ども	子供、こども
高齢者	老人、お年寄り、高齢者、年配の方
障害者	障がい者、障害者
ご依頼、ご依頼、ご依頼、お願ひ	依頼、依頼、依頼、依頼、依頼、依頼
あいきつ	挨拶
ふきわしい	構わしい
にきわしい	構わしい
行方	行方
つなげる	繋げる
むずぶ	難
いたします	致します
ください	下さい
できる	出来る
あらかじめ、もしくは	予め、若しくは
かつ	且つ
及び	および
なお、また、すなわち、ただし	尚、又、亦、即ち、但し
ために、とくに	為に、特に
あわせて	併せて
あるいは、したがって	或いは、或は、従って
はじめに	初めに、始めに
とおり	通り
適して、適して	とおして、つうして
踏まえ	ふまえ
取組み、組立て	取り組み、取組、組み立て
取り組む、組み立て	取組む、組立て
一の方、一の方	一の方、一の方、一の方、一の方、一の方
一のと、一のこと、一のように	一のと、一のこと、一のように
一ととも	一ととも

## ■ 業務分担表

様式番号	様式タイトル	枚数	業務分担			提案書完成日		
			A社	B社	C社	1次原稿	2次原稿	最終原稿
<b>&lt;事業計画&gt;</b>								
1-1	資金調達							
1-2	リスク管理							
1-3	地域経済への貢献							
1-4	事業実施体制							
<b>&lt;設計・建設&gt;</b>								
2-1	設計・建設方針							
2-2	配置計画及び動線計画							
2-3	外観デザイン、外構計画							
2-4	屋内計画							
2-5	環境への配慮							
<b>&lt;維持管理&gt;</b>								
3-1	維持管理方針							
3-2	修繕計画							
3-3	清掃業務							
3-4	設備保守業務							
3-5	維持管理のモニタリング							
<b>&lt;運営&gt;</b>								
4-1	運営方針							
4-2	人員配置							
4-3	運営のモニタリング							

## ■ 枚数確認表

枚数確認表

2021.●●ベックス作成

対象: A4●●ファイル (●●仕様)

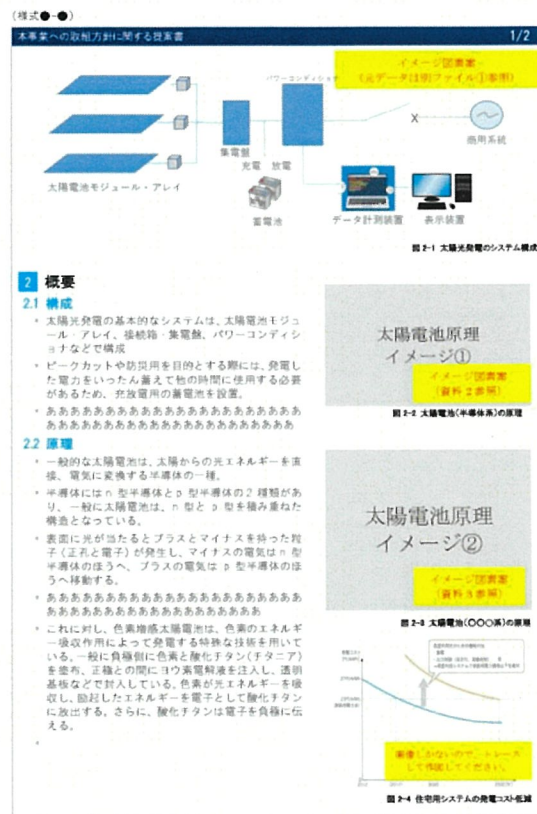
様式番号	様式タイトル	枚数	ファイル形式	印刷枚数	想定枚数	枚数	備考
			A4	A4	A4	企業	別添
様式15	施設管理に関する図面書						
様式15-1	施設管理に関する基本方針	2		2			
様式15-2	バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮	2		2			
様式15-3	全館照明への配慮	1		1			
様式15-4	全館空調・冷暖房設備計画	2		2			
様式15-5	施設計画	3		3		1	14
様式15-6	施設計画	3		3			
様式15-7	防災・安全への配慮	2		2			
様式15-8	施設計画	2		2			
分冊1合計枚数		17	0	17	0		
提案書A4(インデックスは含めない)							
分冊2: A3●●ファイル (●●仕様)							
様式16	施設管理						
様式16-1	施設管理・施設表	1		1			
様式16-2	全館照明設備	1		1			
様式16-3	外観設備	1		1			
様式16-4	中庭	5		5			
様式16-5	立派	5		5			
様式16-6	中庭	5		5			
様式16-7	電気設備関係系統図	5		5		1	14
様式16-8	空調設備系統図	10		10			
様式16-9	排水・衛生設備系統図	10		10			
様式16-10	内観設備	7		7			
様式16-11	内観設備	5		5			
様式16-12	センター・センター・センター・センター・センター	1		1			
様式16-13	地上部	20		20			
様式16-14	地下部	20		20			
分冊2合計		0	0	0	0		
提案書A4(インデックスは含めない)							
分冊3: A4●●ファイル (●●仕様)							
様式17	施設管理に関する図面書						
様式17-1	施設管理に関する基本方針	2		2			
様式17-2	施設・設備表	1		1			
様式17-3	設備・設備表	10		10		1	14
様式17-4	設備・設備表	20		20			
分冊3合計		3	0	3	0		
提案書A4(インデックスは含めない)							
分冊4: A4●●ファイル (●●仕様)							
様式18	運営に関する図面書						
様式18-1	運営に関する基本方針	3		3			
様式18-2	設備・設備表	3		3			
様式18-3	設備・設備表	5		5		1	14
様式18-4	設備・設備表	1		1			
分冊4合計		12	0	12	0		
提案書A4(インデックスは含めない)							



## 15. 1次原稿～2次原稿～最終原稿の流れ

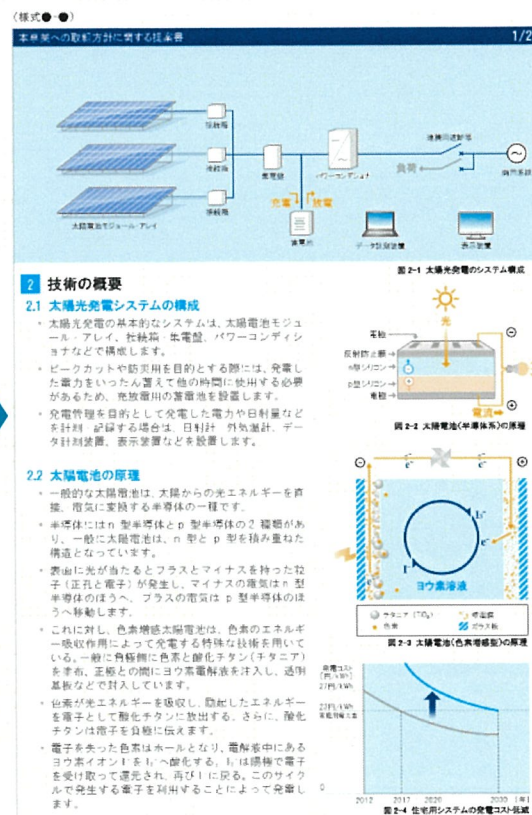
## 1次原稿

- ・レイアウト：仮
- ・提案骨子から提案内容を文章化
- ・記載の流れ、構成
- ・イメージ図素案



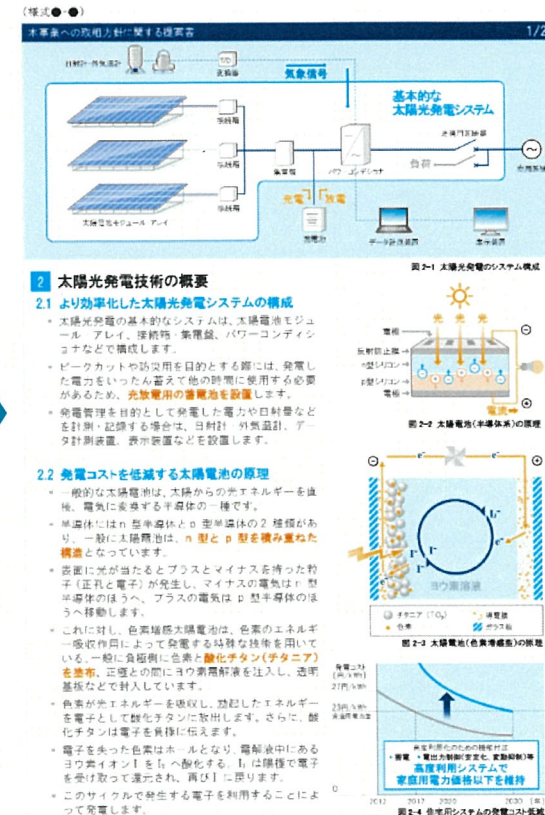
## 2次原稿

- ・レイアウト：ほぼ確定
- ・提案内容をブラッシュアップ
- ・見出し記載
- ・イメージ図作図



## 最終原稿

- ・レイアウト：確定
- ・キャッチコピー、見出し
- ・イメージ図修正、説明文追加
- ・強調文字



文章と図表の割合は約 6 : 4  
(予め図表部分のスペースを確保)



## 16. プロジェクトルーム活用による集中作成

**プロジェクトルームを活用し、  
集中的に最終調整・仕上げを行うことで品質が格段に向上**

- **作業の効率化**
  - ・ スペースや機材・設備の確保
  - ・ 作業時間の自由度
- **コミュニケーションの活性化**
  - ・ 情報の共有、
  - ・ 迅速な打合せと対応
  - ・ 仲間意識の醸成
- **スケジュール管理**
  - ・ 進捗状況が一目瞭然
  - ・ 常にデータは最新版
- **セキュリティの確保**



**提案書の最新版を壁に掲示**

### ■ フォルダの作成

- プロジェクト名フォルダ・・・プロジェクト全体のフォルダ
- プロジェクト管理・・・スケジュール管理、印刷管理、モック、議事録
- 公共側資料・・・募集要項、要求水準、上位計画
- 提案資料・・・各企業が作成した提案内容のデータ、参考資料
- 提案書作成中・・・作成中の提案書、下位に「パーツ」「旧ファイル」フォルダを作成
- 印刷・・・印刷データ
- Final・・・完成版のファイル

### ■ ファイル名称のつけ方

**様式1-2-3   様式名称   20200109   R1   (ベックス岡崎作成)**

様式番号      様式名称      日付    同じ日での変更    作成担当者



## 18. 図表や図面で使用する色彩の確認

### 最終印刷前に印刷機のメーカー型式と色味を確認しておく

#### ベックスオリジナルカラーパレット

マゼンタ系				レッド系				イエロー系				ブラウン系													
A1	R 240 G 214 B 254	B1	R 252 G 222 B 254	C1	R 255 G 229 B 248	D1	R 255 G 231 B 238	E1	R 255 G 231 B 231	F1	R 255 G 236 B 225	G1	R 255 G 249 B 239	H1	R 255 G 250 B 217	I1	R 255 G 255 B 235	J1	R 239 G 237 B 205	K1	R 238 G 235 B 226	L1	R 241 G 235 B 227	M1	R 244 G 234 B 224
A2	R 211 G 164 B 250	B2	R 243 G 163 B 251	C2	R 250 G 176 B 241	D2	R 255 G 189 B 209	E2	R 255 G 183 B 183	F2	R 255 G 198 B 175	G2	R 255 G 222 B 185	H2	R 255 G 228 B 159	I2	R 255 G 247 B 147	J2	R 230 G 221 B 154	K2	R 215 G 208 B 187	L2	R 216 G 199 B 178	M2	R 225 G 190 B 163
A3	R 178 G 95 B 247	B3	R 218 G 110 B 236	C3	R 241 G 111 B 222	D3	R 253 G 123 B 169	E3	R 246 G 106 B 106	F3	R 255 G 142 B 97	G3	R 255 G 179 B 117	H3	R 252 G 201 B 74	I3	R 255 G 242 B 79	J3	R 204 G 192 B 106	K3	R 188 G 175 B 138	L3	R 193 G 166 B 133	M3	R 198 G 143 B 98
A4	R 153 G 33 B 243	B4	R 183 G 29 B 209	C4	R 217 G 37 B 183	D4	R 215 G 11 B 98	E4	R 208 G 0 B 0	F4	R 249 G 59 B 7	G4	R 255 G 121 B 21	H4	R 249 G 160 B 1	I4	R 245 G 217 B 9	J4	R 143 G 139 B 65	K4	R 133 G 118 B 77	L4	R 146 G 110 B 62	M4	R 144 G 87 B 52
A5	R 87 G 5 B 149	B5	R 107 G 0 B 118	C5	R 146 G 0 B 125	D5	R 146 G 0 B 73	E5	R 154 G 11 B 0	F5	R 249 G 59 B 7	G5	R 210 G 90 B 0	H5	R 204 G 123 B 4	I5	R 208 G 154 B 0	J5	R 97 G 96 B 49	K5	R 90 G 80 B 52	L5	R 110 G 78 B 36	M5	R 95 G 51 B 27
グリーン系						ブルー系						グレー系						モノクロ							
N1	R 236 G 255 B 175	O1	R 222 G 248 B 174	P1	R 215 G 255 B 193	Q1	R 203 G 253 B 204	R1	R 209 G 255 B 241	S1	R 217 G 254 B 255	T1	R 217 G 246 B 255	U1	R 213 G 235 B 255	V1	R 213 G 224 B 255	W1	R 229 G 231 B 255	X1	R 230 G 234 B 238	Y1	R 224 G 232 B 220	12.5%	R 224 G 224 B 224
N2	R 221 G 243 B 87	O2	R 200 G 255 B 101	P2	R 174 G 251 B 117	Q2	R 134 G 254 B 134	R2	R 144 G 254 B 220	S2	R 148 G 246 B 244	T2	R 159 G 230 B 255	U2	R 159 G 209 B 255	V2	R 167 G 196 B 255	W2	R 195 G 202 B 255	X2	R 190 G 200 B 216	Y2	R 201 G 216 B 194	15%	R 217 G 217 B 217
N3	R 204 G 218 B 16	O3	R 174 G 255 B 29	P3	R 100 G 241 B 61	Q3	R 49 G 247 B 110	R3	R 66 G 244 B 202	S3	R 64 G 236 B 236	T3	R 87 G 211 B 255	U3	R 91 G 177 B 255	V3	R 105 G 205 B 255	W3	R 142 G 160 B 250	X3	R 150 G 168 B 198	Y3	R 163 G 184 B 154	40%	R 153 G 153 B 153
N4	R 151 G 176 B 0	O4	R 124 G 200 B 0	P4	R 24 G 204 B 0	Q4	R 6 G 174 B 70	R4	R 9 G 179 B 159	S4	R 19 G 178 B 195	T4	R 0 G 167 B 226	U4	R 24 G 116 B 252	V4	R 45 G 85 B 255	W4	R 64 G 72 B 228	X4	R 88 G 109 B 142	Y4	R 101 G 118 B 96	50%	R 128 G 128 B 128
N5	R 114 G 136 B 2	O5	R 78 G 142 B 0	P5	R 21 G 146 B 0	Q5	R 0 G 122 B 55	R5	R 0 G 124 B 114	S5	R 0 G 125 B 142	T5	R 0 G 109 B 176	U5	R 0 G 79 B 196	V5	R 0 G 39 B 204	W5	R 23 G 10 B 190	X5	R 52 G 67 B 98	Y5	R 72 G 83 B 67	70%	R 76 G 76 B 76
																								80%	R 51 G 51 B 51
																								90%	R 25 G 25 B 25
																								100%	R 0 G 0 B 0





## Ⅲ．高評価の事業提案書の作成に向けて

# 1. 公募資料の確認

資 料 名	概 要
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容（背景、経緯と目的、業務内容、事業方式）、事業者選定方式、参加資格、リスク分担などの記載がある</li> <li>・ 事業内容の中で民間事業者に対して何を求めているのか、事業コンセプトが明示されることが多い</li> </ul>
特定事業の選定 公表文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定事業とは、PFI方式を用いて実施しようとする事業のことをいう</li> <li>・ 特定事業の評価・選定が行われ結果、当該事業をPFIで実施することが最適であると判断されたことを表わす</li> </ul>
入札公告 (公告文)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合評価一般競争入札方式の場合は、発注者が「入札公告」を行う文書として公表される</li> <li>・ 公募型プロポーザル方式の場合は、入札行為ではないため「公告文」して公表されることが多い</li> </ul>
入札説明書 (募集要項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容や入札手続き等を示したものだが、事業コンセプトなど実施方針と重複する項目も多い</li> <li>・ 事業内容、入札参加資格、入札スケジュール、審査方法、提出書類、契約方法などの記載がある</li> <li>・ 総合評価一般競争入札では「入札説明書」、公募型プロポーザル方式では「募集要項」となる</li> </ul>
要求水準書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の実施に当たり、民間事業者が提供すべきサービスの内容と達成すべき品質・水準を示したもの</li> <li>・ 当該事業における政策目的や求める成果（アウトカム）を実現するためのアウトプット仕様を提示</li> </ul>
落札者決定基準 (優先交渉権者 選定基準)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類を評価・審査する際の、手順、手続きとともに、評価の項目、基準、配点などを示したもの</li> <li>・ 総合評価一般競争入札では「落札者決定基準」、公募型プロポーザル方式では「優先交渉権者選定基準」となる</li> </ul>
様式集 (提案書作成要領)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類の作成要領をはじめ、提案内容の指定、書式、枚数などの様式について記載されている</li> <li>・ 作成要領については、別途添付されている場合もある</li> </ul>
基本協定書（案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発注者と落札者（優先交渉権者）との間で締結する、事業契約に関する基本的事項について規程したもの</li> </ul>
事業契約書（案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本協定の締結後に発注者と事業者との間で締結する、権利・義務関係やリスク分担について規定したもの</li> </ul>
添付資料 (参考資料)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図面類をはじめ、アンケート内容や住民説明会議事録など、提案書作成上でポイントとなるものが添付されることがある</li> </ul>
質問回答書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札説明書や要求水準書に関して、応募者から発注者への質問と回答（Q&amp;A）が示されたもの</li> <li>・ 記載項目や要求水準（仕様）、提出書類などの変更が、発注者から提示される場合がある</li> </ul>



## 2. 主な審査項目と評価の視点

審査項目		主な評価の視点
事業計画	事業実施方針	事業コンセプトについての認識、地域性や施設特性の理解、公民連携のメリット
	実施体制	コンソーシアム各社の役割と責任分担、発注者側との連携、不測事態への対応、モニタリング体制と方法
	資金計画	資金調達の考え方と確実性、財務の健全性と安全性の確保、資金不足時の対応
	リスク管理	リスク管理体制、事業特性を踏まえたリスク分析、リスク最小化の対策、リスク顕在化時の対応
	地域貢献	地域社会への貢献、地域経済への貢献、地元企業の参画、地場製品の活用
施設整備	取組方針	施設の設置目的と役割を踏まえた基本方針、地域の歴史や文化の継承、
	実施体制	人員体制、有資格者の配置、工事監理、発注者側との合意形成
	外観デザイン	景観への配慮、周辺環境との調和、建物のボリュームや圧迫感の軽減、日影への影響
	配置計画	敷地の有効利用、維持管理性への配慮、アクセスへの考慮、ゾーニング計画、緑化計画、拡張性
	動線計画	利用者の安全、歩車分離、利用者や見学者との作業動線の分離、ユニバーサルデザイン、サイン計画
	施工計画	安全確保、環境保全、品質確保、適切な工期設定、工期短縮、災害時の対応、周辺住民への配慮
	設備計画	導入設備の必要十分制、汎用性、フレキシビリティ
	環境への配慮	周辺環境の保全、環境負荷の低減、再生可能エネルギーの活用、緑化計画、省エネルギー対策
	安全性	利用者の安全確保、災害時への対応、不法侵入への対応、労働安全
	経済性	LCCの低減、事業終了時のコスト低減
運営	取組方針	施設特性を考慮した具体的な取組方針、利用者ニーズの収集と反映
	実施体制	業務遂行に適した実施体制、開業準備体制、従業員確保、人材育成、モチベーションアップ
	業務内容	業務品質の維持・向上、にぎわいの創出、魅力ある提供サービス、適切な価格設定、災害時の受入対応
維持管理	取組方針	施設特性を考慮した具体的な取組方針、予防保全、PDCAサイクル
	実施体制	業務遂行に適した実施体制、窓口一元化、有資格者の配置、セルフモニタリング体制と方法
	業務内容	業務品質の維持・向上、利便性・安全性・快適性への配慮、防犯、緊急時・非常時対応、備品管理
	修繕計画	事業期間中の修繕・更新内容、事業期間終了時の継続使用への配慮、大規模修繕計画、長寿命化



### 3. 上位計画や関係法令・条例及び地域特性等の把握

区 分	資 料 名	概 要
上位計画 及び 関係法令・条例等	第●次 ●●市(区) 総合計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体の最上位計画で、約10年間の長期的展望に立ったまちづくりの指針となる</li> <li>・まちづくりの基本的な理念や目標、方針などを示す「基本構想」、基本構想にもとづいて推進すべき施策を示す「基本計画」、基本計画にもとづく具体的な事業内容を示す「実施計画」等からなる</li> </ul>
	分野別 上位計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成支援計画</li> <li>・スポーツ振興基本計画</li> <li>・廃棄物処理計画</li> <li>・地域防災計画</li> <li>・環境基本計画</li> <li>・地域福祉計画</li> <li>・都市計画</li> <li>・景観計画 等</li> </ul>
	関係法令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画法</li> <li>・建築基準法</li> <li>・道路法</li> <li>・駐車場法</li> <li>・水道法</li> <li>・下水道法</li> <li>・景観法</li> <li>・文化財保護法</li> <li>・環境基本法</li> <li>・消防法 等</li> </ul>
	関係条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築基準条例</li> <li>・景観条例</li> <li>・下水道条例</li> <li>・環境保全条例</li> <li>・個人情報保護条</li> <li>・情報公開条例</li> <li>・騒音防止条例</li> <li>・福祉のまちづくり条例 等</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首長の施政方針</li> <li>・スマートシティ推進に関する取組み</li> <li>・SDGs（持続可能な開発目標）に関する取組み 等</li> </ul>



## 4. 発注者側である自治体のことをよく理解する

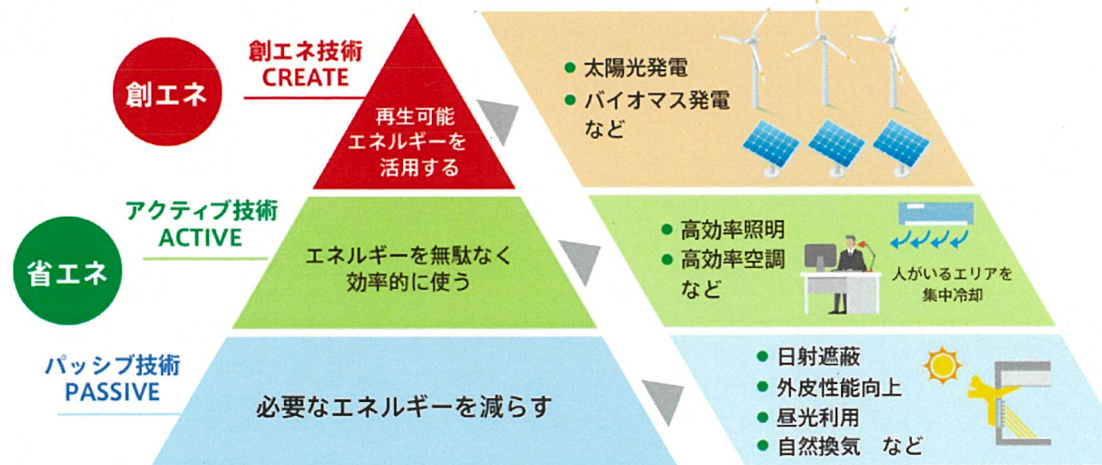
- ◎ 各自治体は全て異なる歴史や文化を持っている
- ◎ 全ての事業は、各自治体の考え、構想、方針に沿って行われる
  - どのような街にしたいのか
  - 将来の街づくりに対し、本事業の役割は何か
- ◎ 構想や方針は、自治体の歴史や文化を背景に考えられている
- ◎ 上位計画だけでなく、首長の施政方針もチェックしておく
  - コンセプトや方針などを「冒頭文章」に組み入れる
- ◎ 自治体の身の丈に合った提案や実際の利用を想定できる提案を行う
  - 最先端の技術や制度を導入するなど先進的な自治体なのか
  - 保守的な自治体なのか



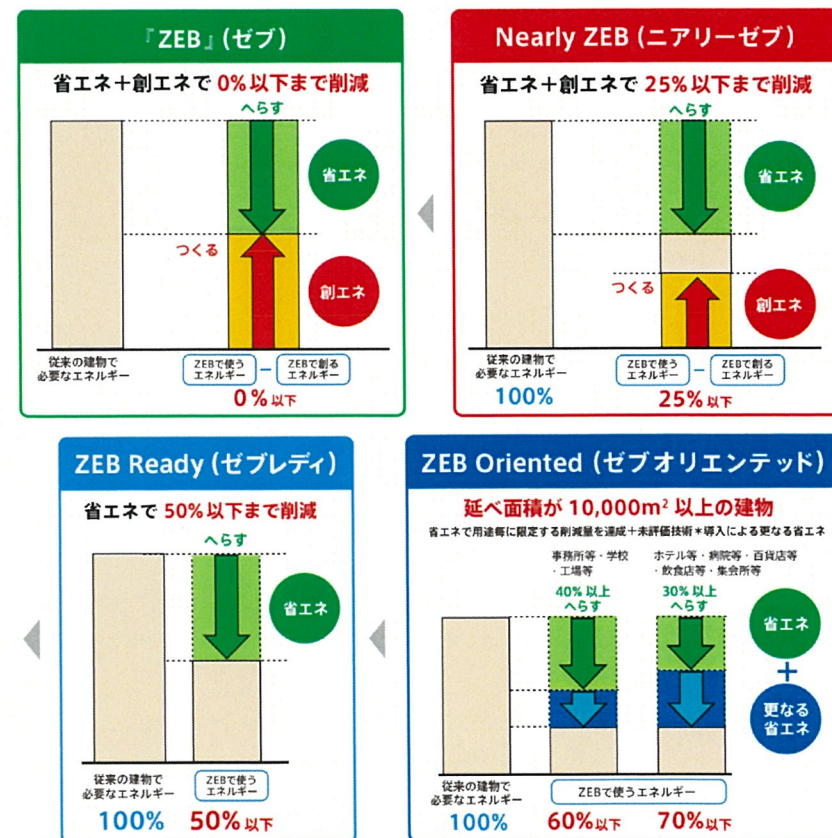
## 5. 行政課題への対応

### ■ カーボンニュートラル（脱炭素社会）に向けた取組み → ZEB化の実現

- ・ ZEB: Net Zero Energy Building（ゼブ）
- ・ 快適な室内環境を実現しながら、省エネと創エネにより、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物
- ・ 省エネ（パッシブ技術、アクティブ技術）、創エネ（再生可能エネルギー）の活用等



出典：環境省「ゼブ・ポータル」ホームページより



\*WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術



## 6. 審査側が評価しやすい提案書とは

### ◎ 最初の数ページ（冒頭部分）で優劣の大勢が決まる

- 発注者の立場や目線に立った書き方が重要（上から目線はダメ）
- 発注者は寄り添ってくれる事業者や管理しやすい仕組みを求めている（発注者の実力に配慮）

### ◎ 言葉だけで説明しない

- 仕組みなどは図活用で分かりやすく表現

### ◎ 審査側が評価しやすい配慮が感じられるか

- 審査項目に沿った書き方
- 加点項目が分かるように配慮（特に数が重要であり、重要な点は繰り返す）
- 提案の趣旨や視点の明示（なぜこの提案を行うかの説明など）
- 「目的→手法→効果」を明確にした書き方
- 要求水準を超える提案内容や標準案との違いを明確にする
- 加点内容は具体的かつ定量的に評価できるようにする

※ 仮説思考力→読む人（審査委員）はこう捉えるかもしれない

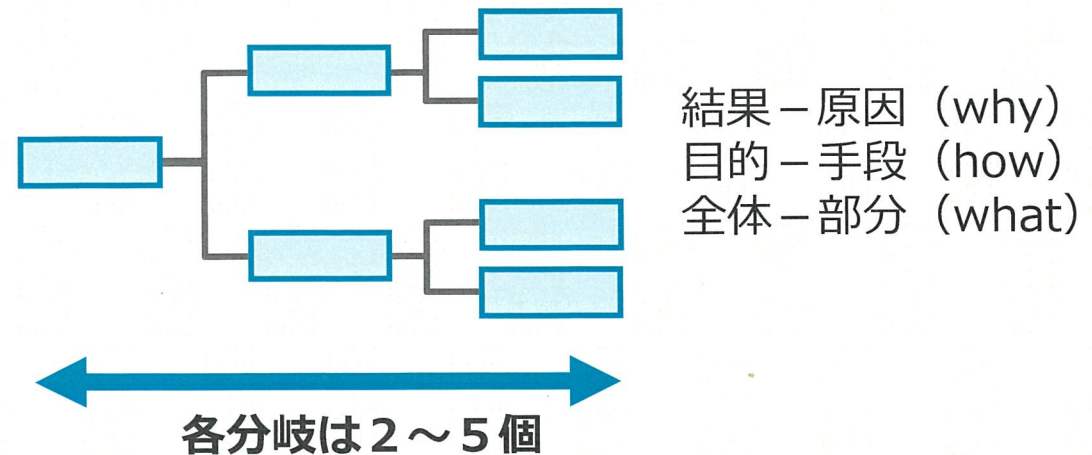
※ 因数分解力→複雑なことは因数分解して単純化して考え表現する



## 7. ロジックの整理

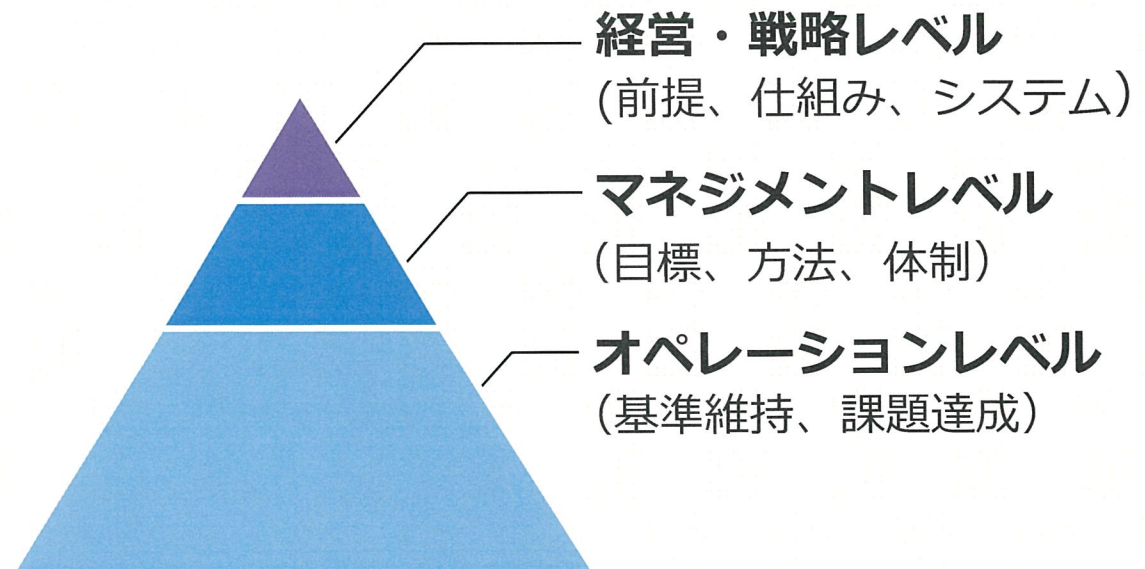
### ■ ロジックツリーの活用

- 結論が先
- マクロからミクロ
- 後段の整理から前段の見直し



### ■ 階層レベルの明確化

- 各階層のミッションの明確化
- 各階層ごとに内容を整理





## 8. 読みやすい、わかりやすい表現(1)

### 新聞の書き方を参考にする

- 最も重要な事柄が最初にもってくる
- 5 W 1 Hが基本の骨組み（事業提案書では収支計画があるので5 W 2 H）

Why	どんな目的で	応募の動機、事業理念
Who	誰が	事業スキーム、実施体制
Where	どこで	施設設置目的の理解、サービス提供の場
What	何を	実施事業やサービス・プログラムの内容
When	いつ	年次計画、実施時期、納期
How	どうやって	実施方針、実績や経験、ノウハウの活用
How Much	いくらで	収支計画



### 平易な文章表現とする

- 公務員向けの文章作成術を参考に
- 主語を明確にする
- あいまいな表現を避ける
- 専門用語や英文・カタカナには注釈を

### 短文主義を基本

- 1つの文の字数は150字以内が目安（Wordでは1行が約50文字）
- 1つの段落は3行程度以内とする（改行の目安）



### タイトル・小見出しで読ませる工夫

- 複雑なことや多くの事柄を盛り込むときは、要約して箇条書き
- 箇条書きや分類項目は5つ程度（それ以上はタイトル・小見出しつける）
- タイトル・小見出しに適切な枕詞をつけて工夫（ななめ読みできるよう）

#### 【参考例】

- |              |   |                           |
|--------------|---|---------------------------|
| ▪ 各施設の動線計画   | → | ▪ 歩車完全分離による安全性を最優先にした動線計画 |
| ▪ 効率的・効果的な運営 | → | ▪ スケールメリットを活かした効率的・効果的な運営 |
| ▪ 明確な指揮命令系統  | → | ▪ 窓口の一本化による明確な指揮命令系統      |

### 句点の入れ方

- 文末には、原則として「。」を打つ。
- 文末が体言止めときは、原則として「。」を打たない。
- ( )の中が文になっているときは、「。」を打つ。

### 読点の入れ方

- 読点の入れ方に絶対はないが、語句の切れ目や続き方など読みやすくするために補う。
- 主語又は主題のあとには、「、」を入れる。
- 「～し」の後には「、」を打ち、「～して」の後には原則として「、」を打たない。
- 文頭の接続詞の後には、「、」を打つ。
- 名詞や語句を列挙するときには、「、」を打つ。
- 限定句や条件句の後には、「、」を打つ。

### 「が」と「は」の使い分け

- 「が」：未知情報の主語 (例)春が来た。
- 「は」：既知情報の主語 (例)春の小川はさらさらいくよ。



### 文章表現の工夫

- ひらがなはある程度多く（漢字は約30%程度、多いと固いイメージになる）
- 文体は「です」「ます」を基本とした方が 丁寧でやさしい印象を与える
- 文字の大きさやフォントを使いわける（MS明朝、HG丸ゴシックM-PROなど）
- 行間は、あまり詰めない

### 図解表現の活用

- 重要な部分は図表や写真でイメージ化
- 図表中にはポイントとなる部分にコメントを挿入
- 白抜き文字使用時は背景を濃くして明度差を確保

## 13. 読みやすい、わかりやすい表現(6)

### 強調文字の入れ方

- 強調文字はあまり多く入れない、1 ページに 5 ～ 10 個以内
- 強調文字は長くしない、キーワードだけの方が読みやすい
- キーワードがない文章は内容が理解しにくい

### 強調文字の色

強調文字

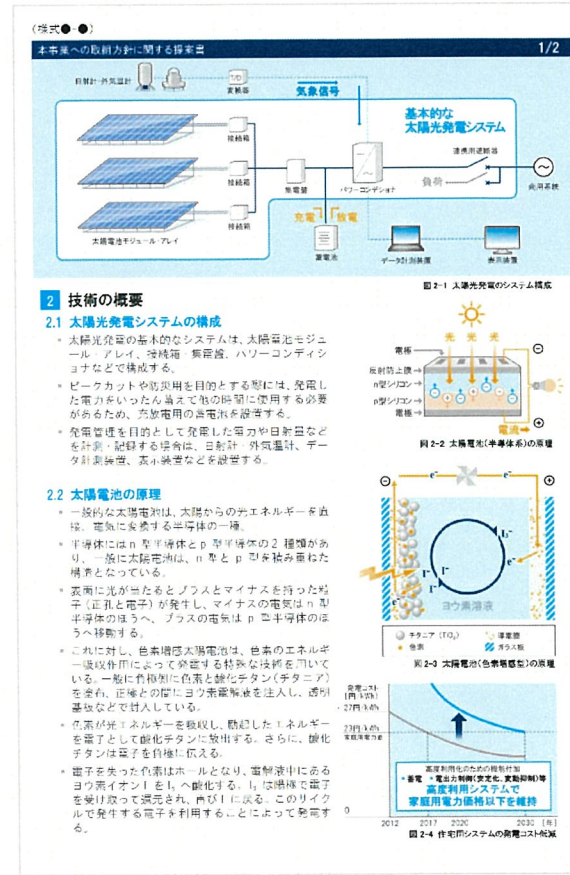
強調文字

強調文字



# 14. 読みやすい、わかりやすい表現(7)

## 文字は少なく、図表を使ってビジュアル化 → 提案の見える化





# 15. 審査員が読むときの視線の動きに配慮したレイアウト

## Zの法則

- ・内容をおおまかに理解しようとするときの視線
- ・左上→右→左下→右

（様式●●）

バックスキャンサンプル

本事業への取組方針に関する提案書 2/2

**水道施設の安全度確保に向けた目標**

■安定的に供給できる浄水施設能力の確保

- ▶ 現在保有する浄水施設能力は、補修や改良工事のための施設の停止により、一時的に低下する能力に陥るリスクがあります。
- ▶ 保有する浄水施設能力のうち、更新や補修により低下する能力を除いたものを、最低限給水を確保するために必要な給水確保能力とします。
- ▶ 給水確保の雨量は水道需要に加え、災害や事故等による大規模な浄水場の停止など、さまざまなリスクに対応できるように確保します。

■多系統かつ多様な水源に活用によるリスク対応

- ▶ 災害や事故などの影響を最小限に抑えるために、ハツ場ダム等の現在建設している水源を確保し、都が保有する多系統かつ多様な水源を将来にわたって活用できるようにします。
- ▶ 事前に地下水に対する地盤沈下や水質調査を行うことで、災害時や事故発生時に対する備えとして確保できます。

**水道の現状と果たすべき役割**

- ▶ 昭和30年代から40年代にかけての高度経済成長時期に急増した水道需要に対応するため、浄水場などの水道施設を集中して整備し、需要量に対応した水源を確保してきました。
- ▶ 間もなく一斉に施設の更新時期を迎え、先駆的な取組を積極的に進めることで、国内の水道施設の再構築をリードし水道全体のレベルアップに貢献することが求められています。

**新たな安全性を備えた水道施設の整備**

- ▶ 近年は、高度浄水処理の導入等により安全でおいしい水の供給に全力を挙げて取組み、利用者の満足度も向上してきています。
- ▶ 将来には、厳しい渇水や、首都直下地震など水道事業に深刻な影響を及ぼしかねない様々なリスクが想定されています。
- ▶ 長期的な観点から想定される将来リスクに対し、個別の施設の対応を強化すると共に、複数のリスクが同時に発生しても対応できるシステムを導入することで、新たな安全対策を行います。

**100年にわたり安全・安心な水道水を安定して供給**

- ▶ 複合的なリスクに対応するため、施設の更新や大規模な自然災害を想定した浄水施設能力の確保などを推進していきます。
- ▶ 個別対策の強化に加え、水道システム全体で機能や能力を保管できるよう、二重化対策による施設相互の連携を進め、さまざまな事態に対応できるバックアップ機能を拡充させます。
- ▶ 100年にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給し続けるために、「安心できる安定給水の実現」、「徹底した質へのこだわり」、「低エネルギー化の追求」の3つの方針のもと再構築を進めていきます。

図1 リスクに備える給水能力の確保

図2 多系統かつ多様なリスク対応

図3 先駆的な取組を積極的に推進

図4 複数のリスクに対応できるシステム導入

図5 100年にわたり安全・安心な水道水を安定して供給

## Fの法則

- ・内容をしっかり確認しようとするときの視線
- ・上から順に左→右、少し下に移動し左→右

（様式●●）

バックスキャンサンプル

本事業への取組方針に関する提案書 2/2

**水道施設の安全度確保に向けた目標**

■安定的に供給できる浄水施設能力の確保

- ▶ 現在保有する浄水施設能力は、補修や改良工事のための施設の停止により、一時的に低下する能力に陥るリスクがあります。
- ▶ 保有する浄水施設能力のうち、更新や補修により低下する能力を除いたものを、最低限給水を確保するために必要な給水確保能力とします。
- ▶ 給水確保の雨量は水道需要に加え、災害や事故等による大規模な浄水場の停止など、さまざまなリスクに対応できるように確保します。

■多系統かつ多様な水源に活用によるリスク対応

- ▶ 災害や事故などの影響を最小限に抑えるために、ハツ場ダム等の現在建設している水源を確保し、都が保有する多系統かつ多様な水源を将来にわたって活用できるようにします。
- ▶ 事前に地下水に対する地盤沈下や水質調査を行うことで、災害時や事故発生時に対する備えとして確保できます。

**水道の現状と果たすべき役割**

- ▶ 昭和30年代から40年代にかけての高度経済成長時期に急増した水道需要に対応するため、浄水場などの水道施設を集中して整備し、需要量に対応した水源を確保してきました。
- ▶ 間もなく一斉に施設の更新時期を迎え、先駆的な取組を積極的に進めることで、国内の水道施設の再構築をリードし水道全体のレベルアップに貢献することが求められています。

**新たな安全性を備えた水道施設の整備**

- ▶ 近年は、高度浄水処理の導入等により安全でおいしい水の供給に全力を挙げて取組み、利用者の満足度も向上してきています。
- ▶ 将来には、厳しい渇水や、首都直下地震など水道事業に深刻な影響を及ぼしかねない様々なリスクが想定されています。
- ▶ 長期的な観点から想定される将来リスクに対し、個別の施設の対応を強化すると共に、複数のリスクが同時に発生しても対応できるシステムを導入することで、新たな安全対策を行います。

**100年にわたり安全・安心な水道水を安定して供給**

- ▶ 複合的なリスクに対応するため、施設の更新や大規模な自然災害を想定した浄水施設能力の確保などを推進していきます。
- ▶ 個別対策の強化に加え、水道システム全体で機能や能力を保管できるよう、二重化対策による施設相互の連携を進め、さまざまな事態に対応できるバックアップ機能を拡充させます。
- ▶ 100年にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給し続けるために、「安心できる安定給水の実現」、「徹底した質へのこだわり」、「低エネルギー化の追求」の3つの方針のもと再構築を進めていきます。

図1 リスクに備える給水能力の確保

図2 多系統かつ多様なリスク対応

図3 先駆的な取組を積極的に推進

図4 複数のリスクに対応できるシステム導入

図5 100年にわたり安全・安心な水道水を安定して供給

→ 読み出しの目線をそろえてあげる



# 16. 挿入する図表や写真についての留意点

挿入する図表や写真には必ず  
図面番号とタイトルをつける

## 画面比率（アスペクト比）のイメージ

### 画面比率 4 : 3（標準）

- ・一般的な図表や写真
- ・見ていて安定感がある



### 画面比率 16 : 9（ワイド）

- ・イベントや施設等の風景
- ・見ていて広がりを感じる



(様式●●●) **バックサンプル**

本事業への取組方針に関する提案書 2/2

#### ■ 水道施設の安全度確保に向けた目標

■ 安定的に供給できる浄水場施設能力の確保

- ▶ 現在保有する浄水施設能力は、補修や改良工事のための施設の停止等により、今後供給できる能力としての位置づけは難しくなります。
- ▶ 保有する浄水施設能力のうち、更新や補修により低下する能力を除いたものを、最低限給水を確認するために必要な給水確保能力とします。
- ▶ 給水確保の雨量は水道需要に加え、災害や事故等による大規模な浄水場の停止など、さまざまなリスクに対応できるように確保します。

図 1 リスクに備える給水能力の確保

更新や補修による能力低下を補う能力  
リスクに備える能力  
水道需要  
給水確保能力（最低限給水を確認するために必要な能力）  
常に低下している能力

■ 多系統かつ多様な水源に活用によるリスク対応

- ▶ 災害や事故などの影響を最小限に抑えるために、ハツ場ダム等の現在建設している水源を確保し、都が保有する多系統かつ多様な水源を将来にわたり活用できるようにします。
- ▶ 事前に地下水に対する地盤沈下や水質調査を行うことで、災害時や事故発生時に対する備えとして確保できます。

図 2 多系統かつ多様なリスク対応

漏水リスク  
災害・事故等のリスク  
安全度向上

建設中の水源の確保  
課題を抱える水源の安定性向上  
気候変動に関する調査研究  
水道施設の維持管理・更新  
地下水の利用  
水源施設の耐震化  
既存水源の有効活用  
水の有効活用

図 3 先駆的な取組を積極的に推進

#### ■ 水道の現状と果たすべき役割

- ▶ 昭和 30 年代から 40 年代にかけての高度経済成長期に急増した水道需要に対応するため、浄水場などの水道施設を集中的に整備し、需要量に対応した水源を確保してきました。
- ▶ 間もなく一斉に施設の更新時期を迎え、先駆的な取組を積極的に進めることで、国内の水道施設の再構築をリードし水道全体のレベルアップに貢献することが求められています。

#### ■ 新たな安全性を備えた水道施設の整備

- ▶ 近年は、高度浄水処理の導入等により安全でおいしい水の供給に全力を挙げて取組み、利用者の満足度も向上しています。
- ▶ 将来には、厳しい治水や、首都直下地震など水道事業に深刻な影響を及ぼしかねない様々なリスクが想定されています。
- ▶ 長期的な観点から想定される将来リスクに対し、個別の施設の対応を強化すると共に、複数のリスクが同時に発生しても対応できるシステムを導入することで、新たな安全対策を行います。

図 4 複数のリスクに対応できるシステム導入

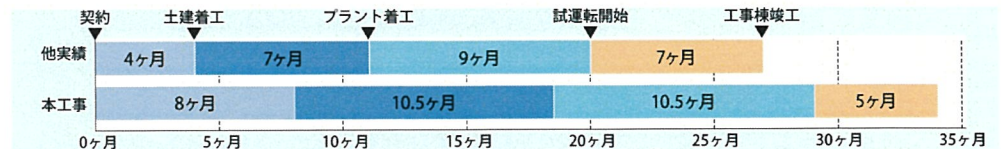
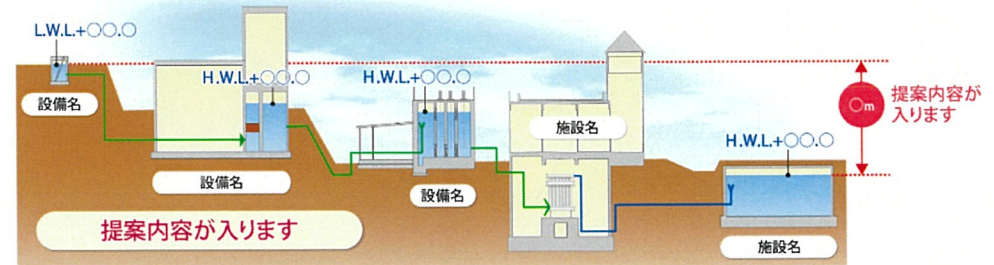
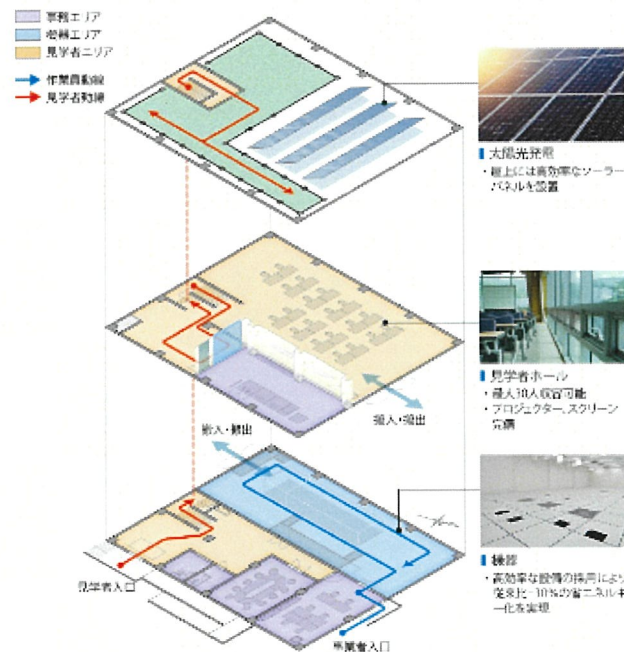
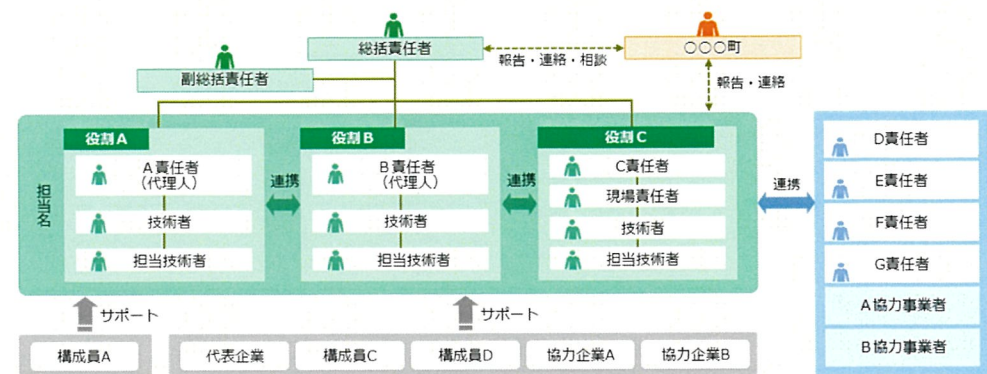
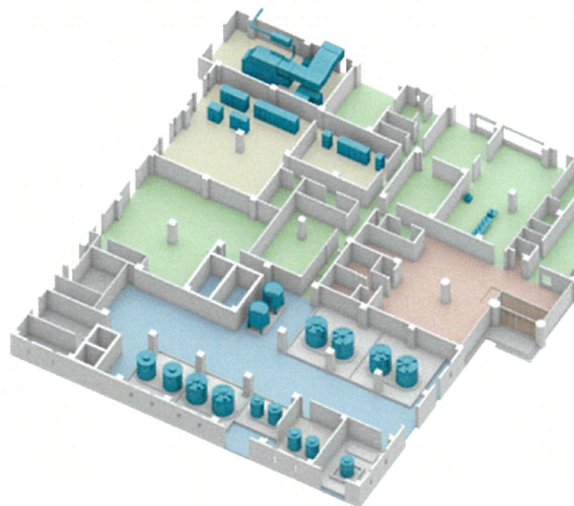
#### ■ 100 年にわたり安全・安心な水道水を安定して供給

- ▶ 複合的なリスクに対応するため、施設の更新や大規模な自然災害を想定した浄水施設能力の確保などを推進していきます。
- ▶ 個別対策の強化に加え、水道システム全体で機能や能力を保管できるよう、二重化対策による施設相互の連携を進め、さまざまな事態に対応できるバックアップ機能を拡充させます。
- ▶ 100 年にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給し続けるために、「安心できる安定給水の実現」、「徹底した質へのこだわり」、「低エネルギー化の追求」の 3 つの方針のもと再構築を進めていきます。

図 5 100 年にわたり安全・安心な水道水を確保



# 17. 表現技術：グラフィックデザイン





## 18. 表現技術：3DCG・パース





# WEBプロモーション・サイト制作

Home page & social communication

実績  
**100件**  
以上

工事ページ



福祉施設



環境衛生施設



スポーツ施設

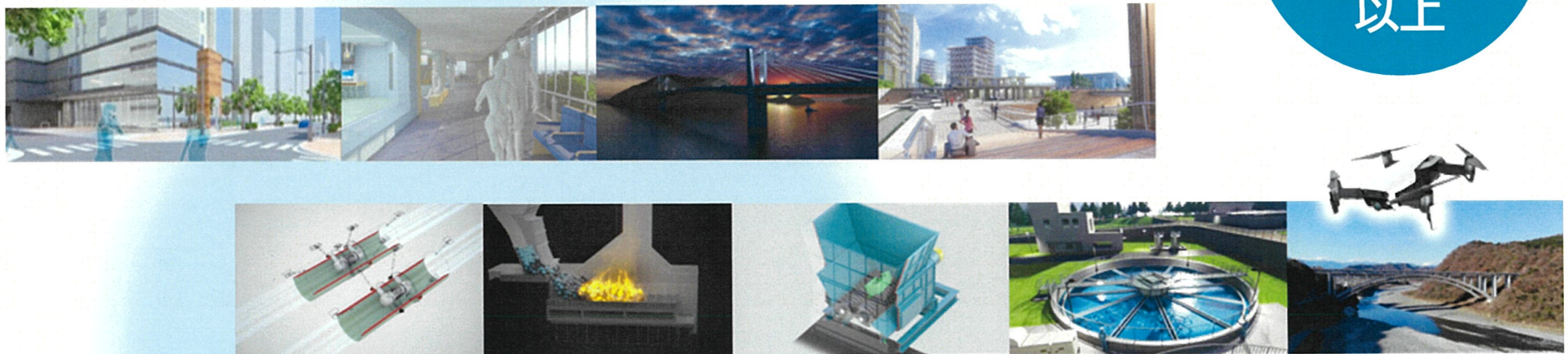


- 豊富な公共施設のWEBサイト制作・維持管理実績
- 誰もが使いやすく、情報を得やすいWebアクセシビリティへの対応
- 工事進捗の情報発信、イベント案内などの更新がしやすいページづくり



### 動画・アニメーション Movie & Animation

実績  
50件  
以上



- 展示会、営業資料用動画（企画、構成、撮影、編集、ナレーション）
- 建築、土木プレゼン、建物内ウォークスルー
- 機械、機器、プラント等の機器、機能紹介
- 水、風、処理物の流れ、物理・シミュレーションイメージ
- ドローン撮影、フォトモンタージュ

ベックス公式Youtubeチャンネル：

<https://www.youtube.com/@bex-corp/videos>



## 21. 表現技術：プロモーションムービー







## IV. 高評価のヒアリングやプレゼンに向けて



# 1. プレゼンにおける確認事項

◎日時・場所

◎プレゼンの持ち時間と質疑応答時間

◎出席可能な人数

◎プレゼン資料の配布の有無

◎パソコン、プロジェクタ、スクリーンの用意は誰か

※プロジェクタの接続ケーブルはVGA端子かHDMI端子か（変換ケーブルが必要か）

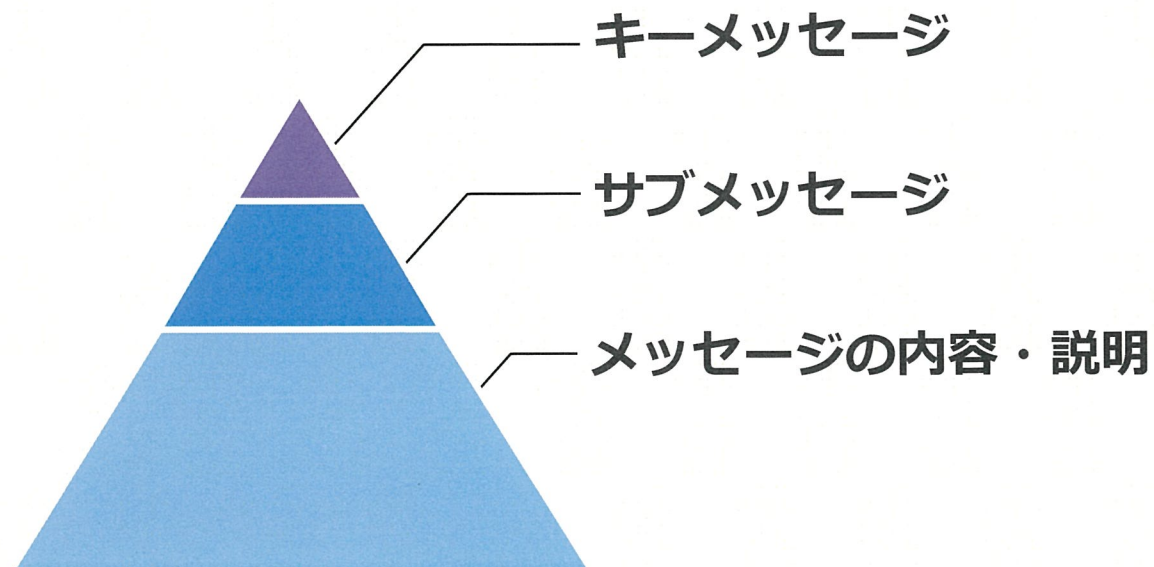
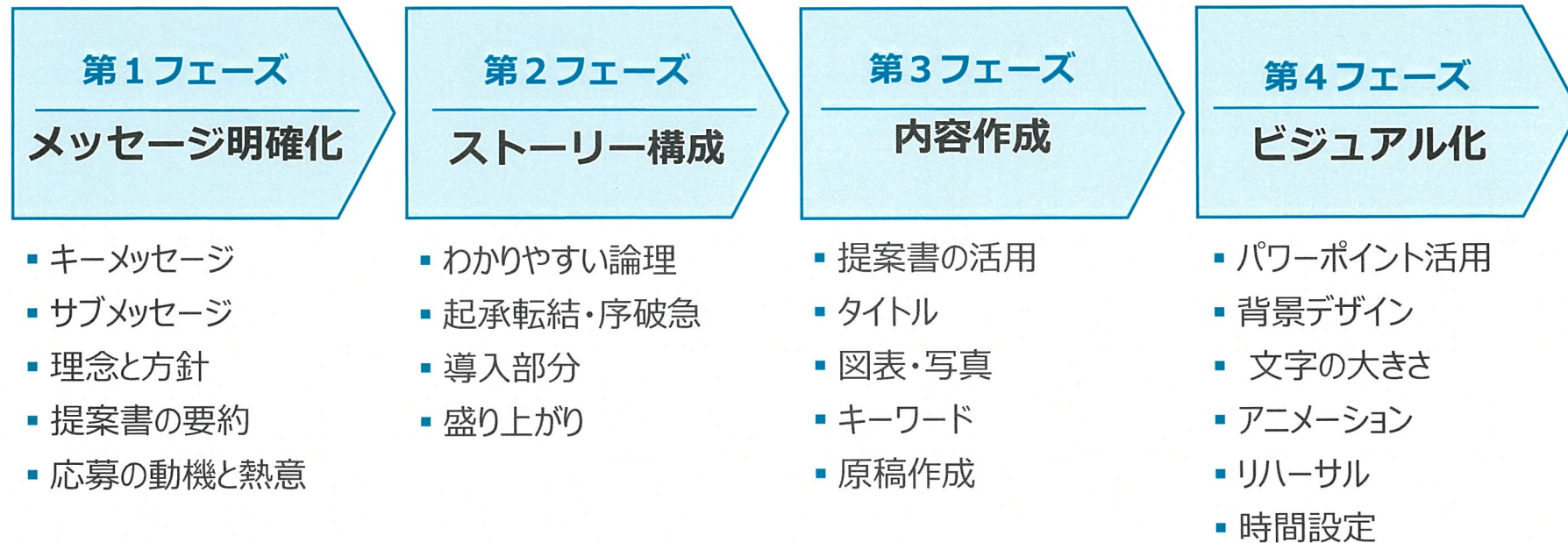
※パソコンのグレードは動画を入れたパワーポイントでも動かせるか

◎パソコンやプロジェクタの持ち込みは可能か

◎模型やパネルの持ち込み及び動画の使用は可能か



## 2. プレゼン資料の作成プロセス





#### ■ 質問には各応募団体共通のものと個別のものがある

- 応募理由、事業理念、提案内容など
- 事前に審査員の学説や考え方を調査・分析しておく

#### ■ 各質問に対して誰が答えるか明確にしておく

#### ■ 一般的な質問の例

- 応募の動機
- 事業継続が困難になった場合の対応
- 将来変化への対応
- 地域貢献
- 人材育成と確保 etc



## 4. プレゼンカアップのポイント

### ■ 発注者側の視点に立つ

- 事業内容の確認や履行の確約
- 人物・会社の取組姿勢や意欲・熱意

### ■ プレゼンする人は自分の言葉で話す

- 役職が高い、事業に責任がもてる、説明がうまい、意欲・熱意がある人
- リハーサルを入念に（時間内にきちっと収める）
- 原稿の棒読みは避ける（ポインターの活用、話の抑揚や身振り手振り）
- 本番当日の寝不足は避ける

### ■ サポーター

- プレゼン資料作成
- 本番の時のパソコン操作
- タイムキーパー



# ※ さらなるレベルアップのために(1)

## ■ 弊社主催の無料セミナーの活用

- ・ 毎年2回程度、内閣府や国土交通省の職員の方々を講師に招聘して開催
- ・ 国の最新の施策とともに、事業提案書の作成方法について講演
- ・ Webでも参加でき、会場参加者を含めると毎回数百人が受講し好評を得ている

令和7年度「官民連携基礎講座」(7月開催) 後援 国土交通省 主催 ベックス株式会社 (国土交通省PPPパートナー)

PPP-PFI事業への参画に向けて

### PPP-PFI推進の最新動向と勝てる提案書の作り方

これから官民連携事業に参画したい民間事業者様、評価される事業提案書を作りたいご担当者様へ

ベックス株式会社は「国土交通省PPPパートナー」として、地域企業の皆様等にPPP-PFI事業についての理解を深め、参加意欲を高めていくため「官民連携基礎講座」を開催します。本講座では、PPP-PFIの基礎知識、評価される事業提案書の作り方を徹底解説伝授。官民両側からの最新動向をお話しします。

参加費 無料 会場 & ウェビナー 同時開催

日時 2025 7/29 火 14:00-16:45 (開場 13:30)

場所 エッサム神田ホール2号館 [4階 大会議室] (地図は裏面記載)

WEB Teamsウェビナー (参加方法は裏面記載)

定員 合計 380名 (会場: 80名、WEB: 300名)

講師紹介

原 秀一氏 内閣府 民間資金等活用事業推進室 (PPP/PFI推進室) 企画官  
2009年に国土交通省入省。道路局、港湾局、広島県松山市、国土交通省九州地方整備局下関港湾事務所長等を経て現職。

岡崎 明晃氏 ベックス株式会社 代表取締役  
早稲田大学理工学部卒業。三豊化工機、東亜化学でプラントエンジニア、新東日本鉄道、野村證券などを経る。早稲田大学ビジネススクールにてベンチャー起業家育成コースを修了。2003年にベックス株式会社を創設。中野サンプラザでの民営化では、地元企業をまとめ、事業計画書作成とコンサルティング業務を実施して成功に導き、PPPの先駆的役割を果たす。これまで1500件以上の提案書作成を支援。

13:30-14:00 会場受付開始およびオンライン入室開始  
14:00-14:05 主催者挨拶  
14:05-14:45 「PPP/PFI推進における最新の動向」 原 秀一氏 質疑応答含む  
休憩 (15分間)  
15:00-16:40 「勝てる事業提案書の作り方」 岡崎明晃氏 質疑応答含む  
16:40-16:45 主催者からのお知らせ ※開会後、希望者は会場にて講師と名刺交換いただけます。

申込締切 7/23(水)まで お申込方法、会場アクセスは裏面

PPP-PFI事業への参画に向けて 主催 ベックス株式会社 (国土交通省PPPパートナー) 後援 国土交通省

令和7年度「官民連携基礎講座」(11月大阪開催)

### PPP-PFI推進の最新動向と勝てる提案書の作り方

これから官民連携事業に参画したい民間事業者様、公的不動産の利活用を検討する地方公共団体の皆様へ

ベックス株式会社は「国土交通省PPPパートナー」として、地域企業の皆様、地方公共団体の皆様等を対象に、PPP-PFI事業への理解促進と参画促進を目的として「官民連携基礎講座」を開催します。本講座では、官民両側からのPPP-PFI事業の最新動向、評価される事業提案書の作成方法を中心に解説します。また、近年地方自治体が増える課題として施設の老朽化対策や、公的不動産(PRE)の利活用について弊社の取組事例を交えてご紹介いたします。

参加費 無料 会場 & ウェビナー 同時開催

日時 2025 11/28 金 14:00-17:00 (開場 13:30)

会場 大阪科学技術センター [4階 404会議室] (地図は裏面記載)

WEB Teamsウェビナー (参加方法は裏面記載)

定員 合計 350名 (会場: 50名、WEB: 300名)

講師紹介

岡崎 明晃氏 ベックス株式会社 代表取締役  
早稲田大学理工学部卒業。三豊化工機、東亜化学でプラントエンジニア、新東日本鉄道、野村證券などを経る。早稲田大学ビジネススクールにてベンチャー起業家育成コースを修了。2003年にベックス株式会社を創設。中野サンプラザでの民営化では、地元企業をまとめ、事業計画書作成とコンサルティング業務を実施して成功に導き、PPPの先駆的役割を果たす。これまで1500件以上の提案書作成を支援。

今井 邦夫氏 建設会社の設計部門、不動産会社を経てベックスに入社。前職・同僚職では集合住宅や店舗の設計・基本計画に加え、行状と連携した10万坪規模の地区計画事業を担当。現在は再開発やアリーナ等のコンサルティングを中心に、重宝2年間は自治体施設の整備や基本計画策定に注力。

13:30-14:00 会場受付開始およびオンライン入室開始  
14:00-14:05 主催者挨拶  
14:05-14:45 「PPP/PFI推進における最新の動向」 島村泰彰氏 質疑応答含む  
休憩 (15分間)  
15:00-16:40 「勝てる事業提案書の作り方」 岡崎明晃氏 質疑応答含む  
16:40-17:00 「地方自治体の最近の課題への取組」 今井邦夫氏 質疑応答含む  
17:00- 主催者からのお知らせ ※開会後、希望者は会場にて講師と名刺交換いただけます。

申込締切 11/21(金)まで お申込方法、会場アクセスは裏面



## ※ さらなるレベルアップのために(2)

### ■ 弊社文献の活用

- ・セミナー参加者からのご要望で、事業提案書の作成方法をまとめたもの
- ・発売以来5千冊以上が出版され、PPP/PFI関係者から今も好評を得ている

【2018年11月25日 日刊工業新聞社より出版】



## 勝てる提案書づくりと プレゼンのノウハウ

PPP-PFI、コンセッション方式、指定管理者制度、総合評価方式などの  
公民連携事業の競争入札や公募に参画する事業者必携！

ベックス株式会社  
代表取締役

**岡崎 明晃** [著]

発行：日刊工業新聞社  
A5判・並製・196頁  
定価：本体2,300円＋税  
ISBN：978-4-526-07898-9

- |     |                      |
|-----|----------------------|
| 第1章 | 公共施設等の整備・運営事業を取り巻く環境 |
| 第2章 | 要求水準等の公募資料を読み解くポイント  |
| 第3章 | 事業提案書作成のための体制づくり     |
| 第4章 | 事業提案書作成のプロセス         |
| 第5章 | 事業提案書のポイント           |
| 第6章 | 高評価の事業提案書の作成ノウハウ     |
| 第7章 | プレゼンテーションに挑む         |





# ご清聴ありがとうございました

— Thank you for your kind attention —

【 連絡先 】 バックス株式会社 代表取締役 岡崎明晃

E-mail: a\_okazaki@bex-corp.jp

TEL : 03-5298-0121

URL: <https://bex-corp.jp/>